

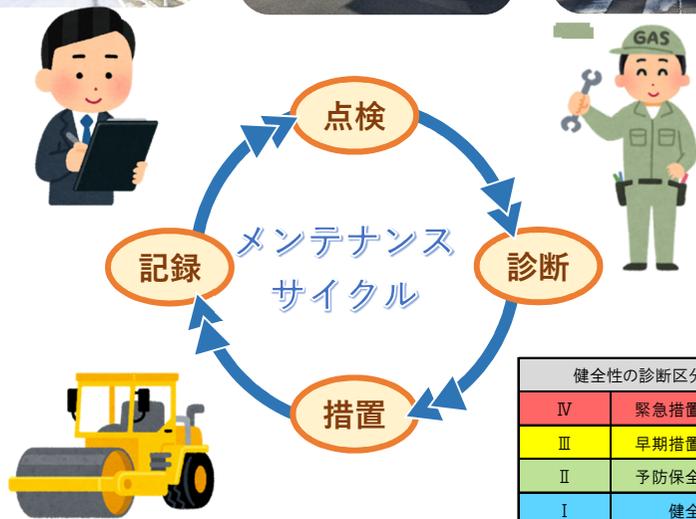
# 道路ストック点検修繕業務〔予算額 288,684千円〕

土木建設部道路維持課  
工事2係(23-6233)

財源内訳 国庫支出金 88,000千円、市債 154,000千円、一般財源 46,684千円

## 事業概要

◆岡崎市が管理するトンネル、横断歩道橋、案内標識、車道舗装などの道路施設及び道路附属物について、メンテナンスサイクルを構築し、長寿命化を図ります。また、施設の利用状況等により撤去が可能と判断される施設については、撤去を推進しメンテナンス費用の縮減を図ります。

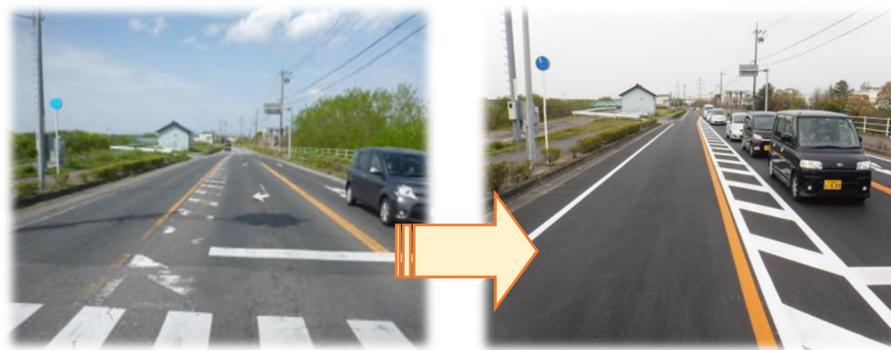


健全性の診断区分	
IV	緊急措置段階
III	早期措置段階
II	予防保全段階
I	健全

## ◆◆◆令和7年度の主な事業◆◆◆

- 調査点検業務
  - ・ 特定道路土工構造物（のり面）点検
- 舗装修繕設計業務
  - ・ 市道岡崎環状線（1-2） L ≒ 780m
  - ・ 市道恵田仁木線 L ≒ 500m
- 舗装修繕工事
  - ・ 市道中央総合公園東公園線ほか1路線 L ≒ 340m
  - ・ 市道岡崎環状線（3） L ≒ 300m
  - ・ 市道箱柳岩中線 L ≒ 400m
  - ・ 市道岩津細川線 L ≒ 220m

## 舗装修繕（事例）



橋りょう耐震業務〔予算額 142,402千円〕

橋りょう長寿命化修繕業務〔予算額 380,014千円〕

〔令和6年度3月補正に前倒した予算額 11,550千円〕(合計予算額 391,564千円)

若砂橋(砂川)整備業務〔予算額 129,000千円〕

土木建設部道路建設課  
橋りょう係(23-6642)  
土木建設部河川課  
技術係(23-6543)

財源内訳 国庫支出金 179,105千円、県支出金 66,500千円、市債 233,000千円、一般財源 172,811千円

耐震補強

災害時に道路ネットワークが持つ役割

避難

輸送

復旧活動

を確保するため

橋脚の耐震補強を進めています。

橋脚を補強



長寿命化

老朽化による事故の発生リスクと維持管理費を軽減するため、定期点検と計画的な修繕を実施し、橋りょうの長寿命化を図っています。



整備

河川改修に同調して橋の拡幅整備を実施することで、安全性・利便性の向上を図っています。

現在は若松町地内の「砂川」で事業を進めています。



# 災害対策本部等関連業務〔予算額 97,571千円〕

市民安全部防災課  
防災対策係(23-6712)

財源内訳 市債 8,000千円、一般財源 89,571千円

## 【事業概要】

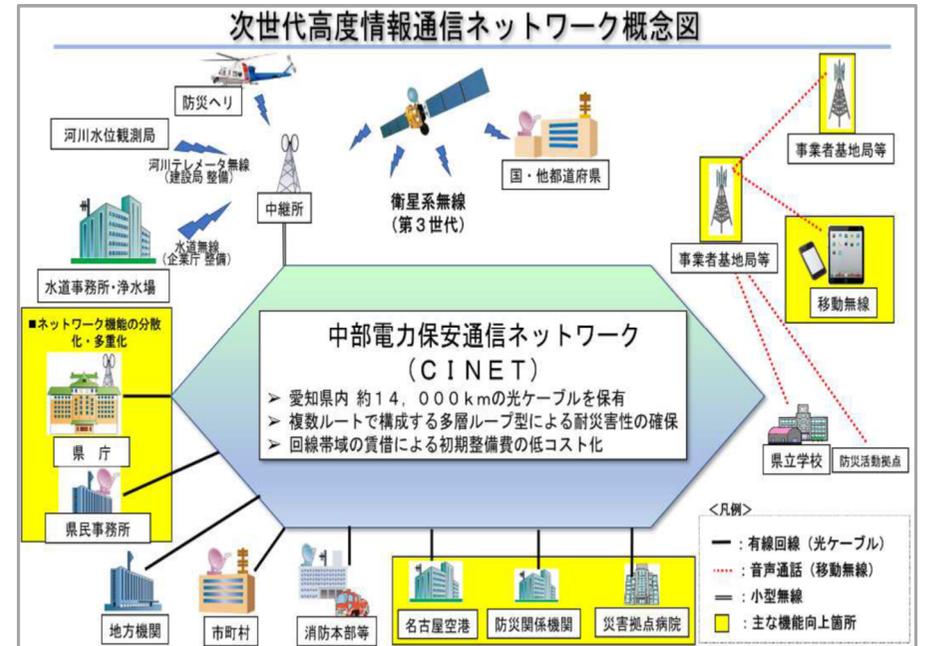
各所で頻発・激甚化する地震や風水害に対し、迅速かつ確に災害対応を実施するため、情報の収集と共有、伝達を行う機能強化を図ります。

## 拡充 次世代高度情報通信ネットワーク設備整備工事負担金

災害時に県、市町村、防災関係機関等を高速・大容量で繋ぐ防災無線として平成14年から運用を開始したネットワークで、20年以上経過しているため、災害時に安定的に使用できる通信網を再構築します。

- ◆予算の内訳  
令和6年度12月補正 債務負担  
(R7~R8) 限度額15,636千円
- 令和7年度 10,945千円  
(出来高70%)
- 令和8年度 4,691千円  
(出来高30%)

		県				市				
		予算要求	協定締結	工事契約	整備工事	負担金請求	予算要求	協定締結	負担金納付	運用
R6	10~12月	■								
	1~3月		▼					■ R7負担金	▼	
R7	4~6月			▼						
	7~9月			▼						
	10~12月							■ R8負担金		
R8	1~3月									■
	4~6月	■ 県・市町村 供用開始								
	7~9月									■
	10~12月									■
	1~3月									■



# 河川改修業務〔予算額 13,897千円〕

土木建設部河川課  
技術係(23-6543)

〔令和6年度3月補正に前倒した予算額 48,400千円〕(合計予算額 62,297千円)

財源内訳 市債 8,000千円、一般財源 5,897千円

○ 台風や集中豪雨による浸水被害を軽減し、地域の排水能力・生活環境の向上を図るため河川の整備を行います。

① 六斗目川 改修イメージ

## 事業箇所



① 六斗目川改修工事  
② 前田川支川改修工事



完成イメージ  
(下流部完成区間)

③ 前田川支川



現況

消防自動車等購入業務〔予算額 268,406千円〕

消防本部総務課  
経理係 (21-9846)

財源内訳 財産収入 2,224千円、市債 155,000千円、一般財源 111,182千円

複雑多様化する災害に対応するため、水槽付消防ポンプ自動車をはじめとする消防車両等を更新し、安心・安全に暮らせる市民生活を支援します。

# 消防自動車等を更新



水槽付消防ポンプ自動車

救急自動車

高度救命処置用資機材等



消防広報車

消防連絡車

防火広報車



防災車

小型動力ポンプ付積載車

小型動力ポンプ積載車



## 事業の概要

水槽付消防ポンプ自動車	1台
救急自動車	2台
高度救命処置用資機材	2組
消防広報車	2台
消防連絡車	1台
防火広報車	1台
防災車	1台
小型動力ポンプ付積載車	3台
小型動力ポンプ積載車	5台

以上の車両等を  
更新計画により  
更新配備します。



**【水道事業】①水道管路更新・耐震化事業**〔予算額 2,993,184千円〕

〔令和6年度3月補正に前倒した予算額 493,116千円〕（合計予算額 3,486,300千円）

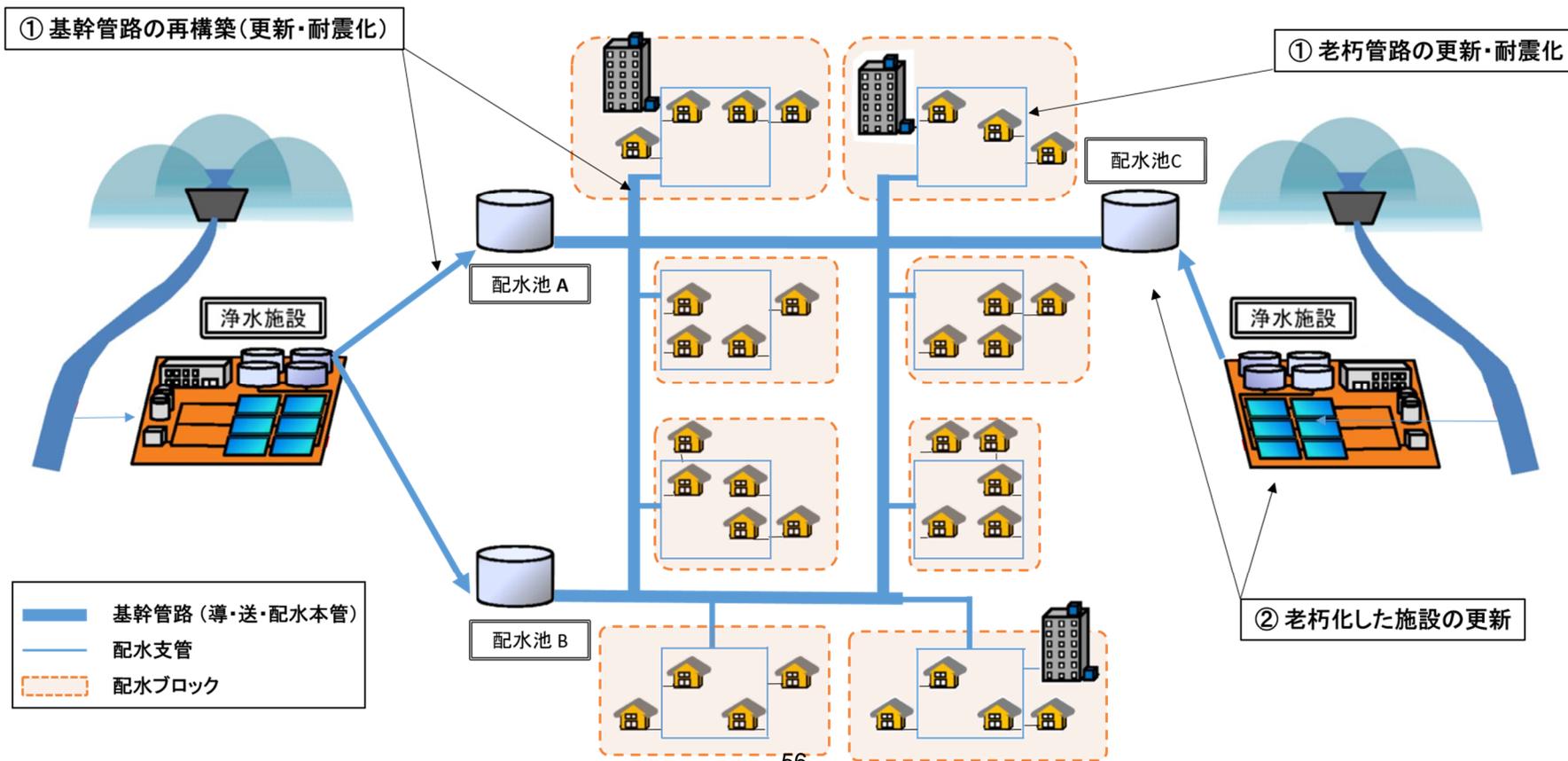
上下水道局経営管理課  
経営1係(23-6353)

財源内訳 企業債 300,000千円、国庫補助金 22,977千円、他会計出資金 136,535千円、工事負担金 232,100千円、他会計負担金 47,880千円、自己財源 2,253,692千円

**②水道施設更新事業**〔予算額 727,733千円〕

財源内訳 国庫補助金 9,354千円、他会計出資金 55,730千円、自己財源 662,649千円

○ 水道は、市民生活や社会経済活動に不可欠な重要なライフラインとなっています。平時はもちろんのこと、地震、台風等の自然災害や水質事故等の非常事態においても、被害影響の最小化や早期復旧、水供給の継続・補完が可能となるよう、基幹的な水道施設の安全性確保や基幹管路網の再構築及び配水区域のブロック化を進め、上水道全体の強靱化を図っていきます。



## ①老朽化した水道管路の更新及び基幹管路網の再構築により強靱化を図ります。

### ◆主な事業内容

管路強靱化事業（更新・耐震・再構築）

◎業務（80,000 千円）

- ・管路強靱化測量設計業務（6 箇所）

◎工事（1,893,884 千円）

- ・管路強靱化工事（16 箇所）



耐震管とは、地震時に起きる地盤のひずみを継手が伸縮・屈曲する鎖構造管路により吸収し、管本体の損傷を防ぐものです。

## ②老朽化した水道施設及び設備を更新します。

### ◆主な事業内容

◎業務（87,245 千円）

- ・細川水源送水場非常用発電設備実施設計業務

◎工事（611,349 千円）

- ・仁木浄水場非常用発電設備棟建築工事
- ・仁木浄水場薬注設備更新工事
- ・千万町浄水場導水管改良工事

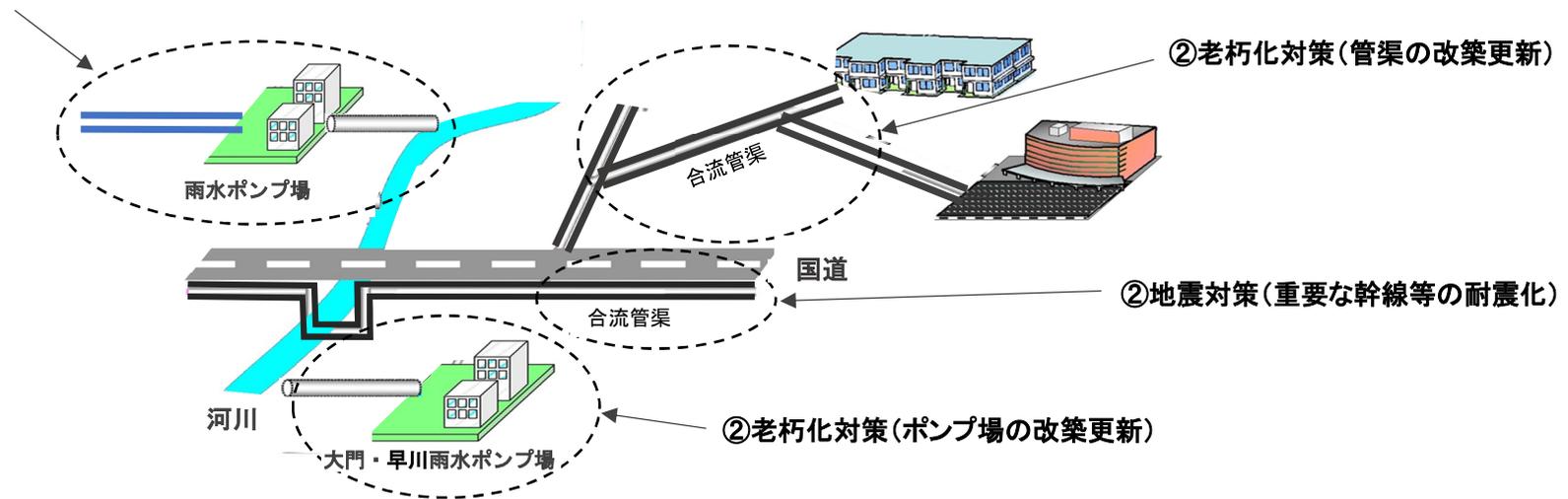


仁木浄水場

<b>【下水道事業】①雨水整備事業</b> 〔予算額 1,770,200千円〕 〔令和6年度3月補正に前倒した予算額 123,000千円〕（合計予算額 1,893,200千円）		上下水道局経営管理課 経営2係(23-6858)
財源内訳	企業債 997,600千円、国県補助金 714,600千円、自己財源 58,000千円	
<b>②地震対策及び老朽化対策事業</b> 〔予算額 2,201,675千円〕 〔令和6年度3月補正に前倒した予算額 610,156千円〕（合計予算額 2,811,831千円）		
財源内訳	企業債 1,576,700千円、国県補助金 464,902千円、負担金 40,000千円、自己財源 120,073千円	

○下水道は公衆衛生の向上、浸水の防除、公共用水域の水質向上を図るなど、市民生活に不可欠なライフラインです。そのため、暮らしを守る下水道として、集中豪雨等による浸水被害の軽減や地震対策及び老朽化対策による機能確保を図ってまいります。

① 雨水整備(管渠、ポンプ場)



## ①浸水被害の軽減を目指し下水道の整備を進めます。(1,770,200千円)

### ◆雨水整備事業（管渠）(1,770,200千円)

- ◎愛宕幹線築造工事(961,000千円)【R5～R7年度】 $\phi$ 1,800mm L=239m
- ◎下水道管渠築造工事(580,000千円)雨水貯留 V=8,300m<sup>3</sup>
- ◎下水道管渠築造工事(69,000千円) $\phi$ 1,350mm L=60m

## ②下水道の地震対策及び老朽化対策を進めます。(2,201,675千円)

※下水道総合地震対策計画に基づき、管渠の地震対策事業を実施します。

### ◆地震対策事業（管渠）(128,000千円)

- ◎重要な幹線等における管渠の耐震化工事(96,000千円) L=730m

※下水道ストックマネジメント計画に基づき、管渠及びポンプ場の老朽化対策（改築更新）事業を実施します。

### ◆改築更新事業（管渠）(1,266,989千円)

- ◎管渠更生工等による老朽管渠の改築工事(813,000千円) L=6,730m
- ◎東部幹線特殊人孔ゲート改築工事(162,800千円)

### ◆改築更新事業（ポンプ場）(543,027千円)

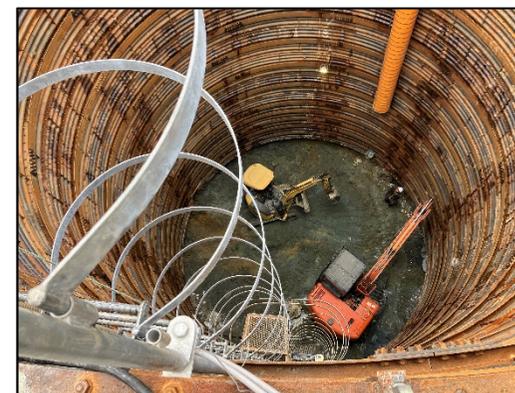
- ◎大門雨水ポンプ場改築工事（機械設備）(109,000千円)【R6～R7年度】
- ◎早川雨水ポンプ場改築工事（ゲート設備）(62,669千円)【R7～R8年度】

### ◆処理場改築事業（農業集落排水）(263,659千円)

- ◎豊南処理場施設更新工事(123,100千円)
- ◎男川上処理場施設更新工事(90,050千円)

R6 補正予算対応 (123,000千円)

- ・愛宕幹線築造工事
- ・管渠築造工事



愛宕幹線 発進立坑

R6 補正予算対応 (610,156千円)

- ・吹矢汚水中継ポンプ場改築工事
- ・管渠改築工事 ほか



大門雨水ポンプ場 ポンプ用エンジン